

平成27年度 異常時総合訓練について

10月16日、車両基地において、平成27年度異常時総合訓練を実施しました。

今回は、事故・災害等発生時における社員の対応能力の向上と、警察・消防との連携の強化を目的として、八千代警察署・八千代市消防本部にもご協力いただき、駅構内において人身事故が発生した想定のもと、負傷者の救命処置や事故現場の検証をはじめとする運転再開に向けた復旧作業の一つひとつについて訓練を実施しました。

東葉高速鉄道は、社員一人ひとりの知識と技能の向上を図るとともに、これらの取組みを通じて、安全最優先の原則を徹底し、更なる安全意識の高揚に努めてまいります。これからも、常にお客さまの安全を守ることができるように訓練や教育を継続的に実施いたします。

〔異常時総合訓練風景〕

■警察による現場検証



■消防による救助活動



■運転士の救命措置



■車両区員の列車安全確認

